

こまざわ 経済 通信

発行
駒澤大学経済学部
同窓会
〒154-8525
東京都世田谷区駒沢
1-23-1

「これからの大学、これからの同窓会」

経済学部同窓会 会長 勝 場 政 範

経済学部同窓会の皆さん現在、駒澤大学は学校（同窓会を含む）をあげて二〇〇二年十月十五日の開校一二〇周年記念事業に取り組んでいくことについて既に「駒澤大学学園通信」「駒澤同窓会だより」等の案内により周知のことと思います。学部同窓会をいたしましても、できる限りの支援をしたいと考えております。

それにいたしましたも一九九七年と一九九八年にかけてのアジアの金融危機や二〇〇〇年後半からの日本を始めとする米欧主要先進諸国の急激な景気減速が始まり世界経済の見通しが非常に不安定なものになってまいりました。そのような中であって、わが国も政治・経済・社会等の全般にわたり米国主導のIT産業を中心に二十一世紀型のグローバル化を目標とした構造改革の準備にとりかかっており、勿論わが駒澤大学も例外ではないと思います。

ところが去る二〇〇一年九月十一日誰れもが予想だにできなかった米国同時多発テロ事件が発生し全く様相が悪い方に一変してしまいました。

その後については各国各分野において対応に多少の違いはありますが米国主導のグローバル化は基本的に不安定な時代になるのは確かなようです。

この原稿を書いているとき（二〇〇一年十一月十二日）もテロ戦争の先が全く読めません。ただ言えることは情報が瞬時に映像として世界を駆けめぐると同時に突入したことは間違いないです。だとすると働く職場も言葉も国境と言語壁がとりのぞかれて行くのではないでしょう

か！大学も国公立の区別・学部の区別並びに社会においても政治・経済においても主義やイデオロギの必要性が薄くなってゆくのではないのでしょうか、「閉鎖的で迅速な意思決定ができず、活気もない。まさに象牙の塔」的な大学は淘汰されてゆくと思います。

物事の根源を考える力を養う新しい時代の人間形成を中心に「自分は何をしたのか」というビジョンを持った「新しい

い教養教育」を重視した大学が求められるのではないかと受け入れる国際社会もそのような人材を求めているのではないのでしょうか！

よく同窓会の席上同窓会に加入して何のメリットがあるのかと質問を受けます。これは全く愚かな質問で、地域活動・ボ間で、地域活動・ボ

ランテア等、そのものは何のメリットもありません。活動の中から個人が生きがいを作り出すこと、仲間と交流し、助けあうこと、それが大学の醍醐味ではないでしょうか。

よく最近同窓生の一人として大変清く、礼を申し上げます。最後に経済学部同窓生の皆様のご健康とご活躍を祈念申し上げます。

また、記念録刊行委員会編「故笠森伝繁先生記念録」駒大人文学会刊（箱入り、二百九十二頁）も残り少なくなりましたが、希望者十名に差し上げます。希望される方は、希望著書、郵便番号・住所・氏名、卒業年度をご記入の上

「一五八―八五二五
世田谷区駒沢一―二三―一
駒澤大学経済学部 谷敷正光」

までお知らせ下さい。先着順にお送り致します。誠に申しわけございませんが、送料は着払いにてお願いいたします。

経済学部創立五十周年 記念誌プレゼント

経済学部創立五十周年を記念して経済学部が刊行した「経済学部創立五十周年記念号経済学、論集三十一巻第三号」白桃書房（箱入り、二百八十五頁）を希望者二十名に差し上げます。

話しは大学キャンパスに戻りますが、本学のサークル活動においては消費経済に貢献しています。硬式野球部は秋季リーグで優勝を果たし、続いて神宮大会において日本一となりました。（十二月五日東京ドームホテルで祝賀会）。続いて平成十四年一月三十一日はホテルパシフィック東京において陸上競技部の全日本大学駅伝の祝賀会を予定しています。（箱根駅伝の優勝も兼ねるかもしれません）また、2月後半から3月上旬にかけてサッカー部の大学日本一の祝賀会も予定しています。空手部も今期は、各大会において優秀な成績を収め、特に女子ではアジア大会においてメダルを獲得しました。剣道部も女子が全国大会に進出しました。このような後輩の活躍を刺激剤として同窓生の皆様も、寅さんの歌ではありませんが奮闘努力をしようではありませんか！

四季報

早くも年末を迎えようとしています。会員の皆様におかれましてはどのような1年だったでしょうか。大

経済学部ゼミシリーズ

★曾我信孝ゼミ

曾我ゼミは、通常のゼミの他にも、長期休暇中に合宿を行ったり、冬には全学年参加のデイベート大会を行ったりしています。

通常のゼミでは、先生が提示した文献を基



なってしまうたり、見当違いな結論が出てしまったりすることがあります。こういった時には、先生が議論に対するアドバイスを解決のためのヒントを出してくれますが、それ以外ほとんど口出しをしません。それどころか、議論中はいつもニコニコしています。

また夏合宿では、各人が興味・関心をもっている産業や企業について、分析や考察を行い、その成果の発表を行います。発表終了後は、通常のゼミと同じように議論を行います。この議論では、内容についてだけでなく、考察の方法や資料の使い方など、分析・研究のしかたなどについても議論し、それぞれの研究に役立てています。この時も先生は、アドバイス以外の

基づく議論を中心に進められています。そのため、自分にはない考え方や様々な意見にふれることができました。また、自分の思ったことや感じたこと



ことはしません。研究対象に何を選んでも、どんな方法で分析しても、先生は口出しをしません。

このように、曾我ゼミでは、ゼミ生の自主性を尊重し、ゼミ生の自由な発想や考え方に

★岩永宏治ゼミ

二十世紀を迎え、日本の社会は、いろいろの側面で大きく変わろうとしています。また、変わることを強く要請されています。当ゼミでは、その様子を企業経営の動向や経営学の視点から考えていきたいと思っています。

一九七〇年代後半から九十年までの世界が驚くほどの競争力とその強靱な経営体質を誇った日本企業は、現在、低迷する社会状況に苦しんでいます。また、目まぐるしく変化する情報化・グローバル化等経営環境の中で、大胆な企業革新に取り組まない企業に明日はないとまで言われるようになりました。

現在までも、従来の日本の経営論が多様

も貴重なものであり、一生の宝物になるものだと思います。このような貴重な体験のできるゼミに入り、活動できたことを、誇りに思います。

その「企業社会」の中で、現在多数の日本人は特定の協働体系としての企業に所属し企業人(サラリーマン)として一定の時間をその組織(企業)に拘束され、自発的か強制的かは別としてそこで働いています。ただし、その

企業は単に生活の糧を得る場だけでなく、そこでの「働き方」が個人の私生活に決定的な影響を与えているわけですから、そこで、当ゼミでは企業・職場で生きて働く労働者の仕事への関わり方や企業社会の根底にある、働くということ、すなわち働く人々の企業における生き様を通じて「企業経営の本質とはなにか」「経営管理の本質とはなにか」を追究していくことを目的として日々努力しています。

普段の授業では、日本の経営に関する基本文献の中から1冊適宜選択して読み、ゼミ生を3人ずつのグループにいくつか分け、文献のどの章を担当するか決めます。そして各グループは担当する箇所を、他のグループから質問に答えることができるように、丁寧に読みレジメとしてまとめそれを全員に配布し他方、他のグループはその文献を読み自分の疑問点を整理し、それをゼミの当日発表



グループに質問するこ
とにより理解度を深め
るようになっています。
合宿は年に2回を予
定しています。合宿で
は、勉強とレクリエー
ションとを組み合わせ
て、勉強だけでなく、
ゼミ員間の交流も深ま
るようになっています。勉
強面では合宿を普段の
授業で学んだことを発
表する場として捉え、
各自がテーマを設定し
て、それについての自
分の意見をレジュメ等

にまとめて、一人三十
分程度使って、他のゼ
ミ員に発表します。時
には全学年のゼミ員が
揃う合宿の特徴を活か
して普段は聞けない他
学年のゼミ員の発表を
聞けるといふ利点があ
ります。また一方で
は、テニスもしくはア
ウトドアをレクリエー
ションとして、取り入
れ、勉学に動んだ後
はゼミコンパを実施し
ています。それと、当
ゼミでは、主に駒澤大
3年 下条 健仁

★橋野ゼミナール

第二期ゼミ幹事 藤森弘樹(経済学科三年)

「ソフトボール大会 初出場奮戦記」

橋野ゼミでは、去年
もソフトボール大会に
出場しようとしたが、
雨で中止となつて
しまひ、今年こそはと
思っていました。優勝
するために夏のゼミ合
宿でも野球の練習時間
をとり、元野球部を中
心に打順やポジション
を決めました。

当日、橋野ゼミは九
時に集まり準備万端で
試合会場へ乗りこんだ
ところ、第一試合の相
手である職員同窓会チ
ームの方々が一人も集
まっていなかったた
め、不戦勝となりました。
橋野ゼミのソフト

ボール大会初出場初戦
は、あっけなく勝ち進
みました。
続いて二回戦は浅野
ゼミとの試合となり、
優勝を目指す橋野ゼミ
としては負けるわけに
はいかず、大差で三回
戦へと勝ち進みまし
た。次の三回戦は強豪
との噂が流れていた岩
下ゼミとの対戦でし
た。岩下ゼミは噂通り
の強さで、結局試合は
引き分けのためジャン
ケンで決着をつけるこ
とになり、運が味方し
てくれて四回戦へと進
むことができました。
四回戦は瀬戸岡ゼミ

と戦い、ずっとリード
していたにもかかわらず、
最終回にフォアボ
ールを立て続けに出し
てしまひ、塁にランナ
ーが溜まったところ
に、左中間にサヨナラ
逆転のヒットを打た
れ、準決勝で負けてし
まいました。この後、
谷敷ゼミとの間で三位
決定戦がありました。

この試合は、それまで
出ていなかった人を中
心に楽しくこうとい
うことで、女の子や先
生も出て大活躍してく
れたのですが、負けて
しまひ四位となりまし
た。

でも、最後は全員試
合に出場し楽しむこと
ができ、初出場で四位
という成績も残せたの
で、経済学部イベント
トということだけでな
く、橋野ゼミの一大イ
ベントとして、大変楽
しむことができました。
来年は、春合宿から
野球の練習時間を取り
入れ、どちらかという
と追われる立場なの
で、強豪としての自覚
を持ちつつ、二戦二戦確実

に勝ち進み、絶対に優
勝したいと思ひます。

(教員のコメント)

経済学部専任講師

橋野知子



見事な秋晴れのも
と、八百人の参加で経
済学部ソフトボール大
会が行われました。私
も初めてのソフトボ
ール会だったので、何
が起こるかドキドキワ
クワクしながら玉川に
向かいました。今回、
ソフトボール大会に出
場することを通じて、
ゼミのメンバーの団結
力がより一層強まった
ように思ひます。また、
ふだんは接することの
少ない他のゼミの皆さ
んとも触れあうことが
できたことも嬉しいこ
とでした。初出場で四
位とは、我ながら大し
たものです。このパワ
ーを次は卒業論文作成
や就職活動に生かして
ほしいと願っています。
もちろん来年のソ
フトボール大会にも。
最後になりましたが、
このような大変素
晴らしいイベントを運
営し、支えて下さった
方々に、心から感謝し
たいと思ひます。どう
もありがとうございます。

経済学部、第一回少年少女ウォーム・ハート賞

(世田谷「よい子ら賞」)

表彰式行われる

テレビや新聞などで大きく取り上げられた駒澤大学経済学部、少年少女ウォーム・ハート賞選考委員会(委員長・福原好喜)主催の、「世田谷よい子ら賞」の表彰式が、秋のうららかな十月六日、深沢校舎桜の間でなごやかにとり行われた。岩下学部長より、世田谷区立緑丘中学のボランティアグループ「ハンドベルボーイズ」(リーダー務台耕太郎君以下七名。に表彰状と金銀メダル、経済学部特製のTシャツ等がにこやかな握手とともに手渡された。「ハンドベルボーイズ」は毎年老人ホームやテイホームのクリスマス会にハンドベルをもって演奏の慰問をするという。今年も現在特訓中で、多くの老人ホームから声がかかっているという。経済学部より白いYシャツに似合うよう、特別に真新しい赤のチョウネクタイがプレゼントされた。当日緑丘中学の先生方、父兄、世田谷区男女共同参画課の職員等、多数の人々が立ち会って少年達を祝福した。尚、表彰式の模様は、十月九日、東急ケーブルテレビ、チャンネルナインのニュースで七回にわたって報道された。尚、経済学部ウォーム・ハート賞選考委員会は一月二十日〆切りで、現在第二回の表彰対象者を募集中である。

※駒澤大学経済学部創立五十周年記念事業の一環として設立された「世田谷少年少女ウォーム・ハート賞」設置の経緯は、経済学部、福原好喜著『総理に忠告すー日本経済危機水域に入れりー』の中に詳しく記されている。(文芸者刊、1200円)。



同窓生へお願い

駒澤大学経済学部同窓会では120周年記念として募金をしています。
会員の皆様のご協力をお願いいたします。

*一 口 2000円 何口でも可

*振込先 第一勧業銀行 店番号151 口座番号1664132
名称 駒澤大学経済学部同窓会 会長 勝場政範

*問合せ先 駒澤大学 学生部 大沢迄 電話 (03) 3418-9063